

拡張アメダス気象データの使用にあたって (使用許諾契約およびサポートについて)

2013年4月1日 公開
2016年9月13日 更新
2018年3月5日 更新
2018年7月17日 更新
2019年2月28日 更新

この文書には、拡張アメダス気象データを使用するに当たっての基本的な注意事項、使用許諾契約およびサポート契約に関する事項が含まれています。拡張アメダス気象データの購入やライセンス契約の締結をお考えの方は、購入または契約締結の前に必ずお読みいただき、内容に合意の上で購入または契約の手続きを行ってください。

1. 拡張アメダス気象データの定義等

(1) 拡張アメダス気象データの定義

拡張アメダス気象データとは、気象庁のアメダスで観測されたデータをもとに、様々な計算式や、国内外で開発された推定モデルを適用して、アメダスでは観測されていない湿度、日射量、大気放射量等を付加することにより、幅広い分野での応用性を高めた気象データです。データに欠測が含まれる場合はすべてが補充されています。拡張アメダス気象データには、1981年以降の全国約840地点の年別・時刻別のデータと標準年のデータが含まれています。拡張アメダス気象データの英語名が Expanded AMeDAS Weather Data であることから、これ以降は拡張アメダス気象データという呼び方を略し、EA気象データと呼ぶことにします。

(2) EA気象データの幅広い分野での応用性

EA気象データに附属するプログラムとしてEA DataNaviとEAグラフィックツールを公開しています。EA DataNaviを使用することにより、全国の任意地点のデータを呼び出したり、絶対湿度から相対湿度等への変換や風速の高度変換を行ったり、斜面日射、照度、光合成有効日射量(PAR)、紫外線、地中温度等を計算したり、エクセル形式でデータを出力したりすることができます。

また、EAグラフィックツールを使用することにより、暖房・冷房デGREEを計算してグラフ表示したり、日本地図上に様々なデータの分布図を描画したり、天空放射輝度や天空輝度の分布図、太陽位置図を描画したりする等、数値データをグラフィックに表示することができます。

更には、EA気象データをもとに、そのフォーマット変換や統計処理を行い、国内外で公開されている各種シミュレーションプログラムの入力データとして使用できる気象データを作成しています。

2. 共通事項

2.1 一般条項

この文書中の契約に係る事項は、日本国の法律を準拠法とし、それに従って解釈されるものとします。

2. 2 著作権

EA 気象データの著作権及び使用許諾権は、株式会社気象データシステム（以下 MDS と呼びます）が有します。

2. 3 責任の範囲と制限

- (1) EA 気象データをご購入いただいた後に、ファイル複製の誤り等の不具合が発覚した場合は、ご購入後 60 日間に限り、不具合の状況を確認した上で交換いたしますので、MDS までご連絡ください。
- (2) 直接、間接を問わず、拡張アメダス気象データの使用から生じたいかなる損害の責任も一切負いません。

2. 4 成果物の公表上の注意

EA 気象データを使用して得られた成果物を公表する場合は、商用・非商用を問わず、EA 気象データを使用した旨を成果物に明記してください。

3. EA 気象データ（パッケージ版）をご購入いただいたお客様の使用上の注意事項

3. 1 使用許諾の範囲

1 名のユーザーが 1 台のコンピュータで使用すること^{注1), 注2), 注3)}。

注1) 法人又は学校またはこれらに類する組織に所属する複数の皆様が使用される場合は、ご購入のほか、ライセンス契約を結ぶことも可能です。ライセンス契約については 4. をご覧ください。

注2) 購入者およびユーザー（使用者）は、パッケージ版の購入の申し込み時に登録されます。ご購入いただいたパッケージ版は登録されたユーザーのみが使用することができますが、購入者が法人または学校またはこれらに類する組織、またはそれらの代表者であって、同じ法人または同じ学校または大学研究室等でユーザーが交代する場合には、原則としてユーザーの交代を認めていますので、そのような場合は、MDS にユーザー交代の届け出を行ってください。ただし、購入時に購入者とユーザーの両方が登録されており、MDS が上記に該当する交代であることを確認できる場合に限りです。

注3) 2. 3 (1) に記したように、DVD 等のメディアの不具合が発覚した場合はご購入後 60 日間に限りメディアの交換を行いますが、メディアの劣化や破損等により読めなくなる等の不具合が生じた場合には、60 日経過以降でも、購入登録を確認した上で交換いたしますので、MDS までお問合せください。ただし、初期不良以外の交換はご購入後 5 年以内で 1 回限りとし、交換に伴う実費程度を負担していただきます。

3. 2 EA 気象データの使用上の禁止事項

- (1) 一部またはすべてのコピーを作成すること。
- (2) 貸与すること。

- (3) 第三者に一部またはすべてを提供すること。
- (4) EA 気象データを加工して得られたデータを体系的に整理し、著作権者の許可なく二次利用可能な形式で公表したり第三者に提供したりすること、もしくはこれらと同等とみなせる行為。
- (5) EA 気象データまたは EA 気象データを加工して得られたデータを内包したプログラム類^{注4)}を、著作権者の許可なく第三者に使用させたり公開したりすること^{注5)}、もしくはこれらと同等とみなせる行為。

注4) ユーザーが自前で開発したプログラム類が EA 気象データを内包せず、当該プログラム類のユーザーが EA 気象データを別途購入するような場合はこの禁止事項には該当しません。ただし、当該プログラム類から出力された EA 気象データまたは EA 気象データを加工して得られたデータが二次利用可能な形式であって、当該プログラム類のユーザー以外の者が使用できるような場合は(3)や(4)に抵触する恐れがありますのでご注意ください。

注5) (5)に該当する場合は、原則としてお客様と MDS の間でライセンス契約を結んでいただきます。ライセンス契約については4. をご覧ください。

4. ライセンス契約を交わしたお客様の使用上の注意事項及び特典

お客様が法人又は学校またはこれらに類する組織であって、お客様に所属する複数のユーザーが EA 気象データを使用される場合は、MDS とライセンス契約を交わした上で、ご使用いただくことができます。ライセンスの契約期間は1年間または3年間ですが、お客様と MDS の合意により、そのまま継続したり、一部修正のうえ更新したりすることができます。ライセンス契約では、下記のような、パッケージ版より自由度の高い使用法やサービスが提供されます。

- (1) EA 気象データ全部または一部を使用したり、EA 気象データを編集したデータを使用したりすることができます。
- (2) お客様がユーザー数を適宜定めることができます。
- (3) ユーザー数増に応じた契約料金の割引を受けることができます。
- (4) お客様が独自に開発したプログラム類に、入力データとして EA 気象データまたは EA 気象データを編集したデータを内包させ、当該プログラム類や当該プログラム類から得られた情報を、ユーザーで共有することができます。また、MDS との契約を結ぶことにより、そのようなプログラムを第三者に提供したり、公開したりすることもできます。
- (5) お客様のサーバーに置いた EA 気象データや EA 気象データを編集したデータを、ネットワークを介して、ユーザーそれぞれのコンピュータで使用することができます^{注6)}。

ライセンス契約の種別、契約書の標準書式等は MDS のホームページに掲載しています。ご確認の上、MDS までお問い合わせください。

注6) ネットワーク上での使用を希望するお客様には、ネットワークでの使用をサポートする基本操作プログラムをお渡しします。但し、このプログラムは LAN での使用を前提としたもので、インターネットでの使用は想定していません。また、多種多様な LAN での動作を確認したものではないことから、その動作を保証するものではないことにご注意ください。

5. カスタマイズ, プログラム開発等

拡張アメダス気象データに関するカスタマイズ, プログラム開発, 二次利用等については, MDS までご連絡・ご相談ください。

6. 拡張アメダス気象データのホームページについて

拡張アメダス気象データに関する情報は, 以下の URL に示す MDS のホームページをご覧ください。

株式会社気象データシステム(Meteorological Data System Co., Ltd.)

URL : <https://www.metds.co.jp/>

7. お問い合わせについて

拡張アメダス気象データの内容に関するお問い合わせは, E-mail にて下記までお願いいたします。MDS のホームページにお問い合わせのフォームがありますので, ご利用ください。(電話, FAX 等でのお問い合わせは受け付けておりません。)

E-mail : ea@metds.co.jp